基礎評価シート(令和4年度 実績)

予算等事業名	東大果樹園跡地活用	東大果樹園跡地活用事業(公共施設再配置・町有地有効活用実施計画) 所管課 施設再編課								
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要網	町要綱		(重点)	総合戦略	
事業の似処										
事業対象	町民	目的	公共施設再配置・町有地有効活用実施計画に基づき、町有地の活用方法を検 討し、本格的な活用を目指す。							
事業概要	平成30年度に策	成30年度に策定した事業計画に基づき、東京大学果樹園跡地の有効活用を町民等と共に推進する。								

					事業	予算						
会計	01	款項目	02	01	07	大事業	0005	東大果樹園跡地	Ě			
		R1決算額(千円)			R 2 決算	額		R 3決算額	F	R 4決算額		
	直接事業費	8,324		69,864				6,887	7,171			
	概算人件費	2,817		4,971				3,769		3,138		
 	-タルコスト	11,141		74,835				10,656		10,309		
国庫	/県支出金	2,759		1,245				1,048		0		
	その他		0	50,000			500		4			
		正規職員	į		0.79 人		3,138		千円			
		再任用職	員		人				千円] /		
R 4	概算人件費	会計年度任用職員			人							
		その他			人] /			
			合	計				3,138	千円			

	成果指標	基準値	R1実績	R 2実績	R3実績	R 4実績
1	東大果樹園跡地を活用した イベントの実施数【戦略】 (回)	0	1	2	5	17
2						

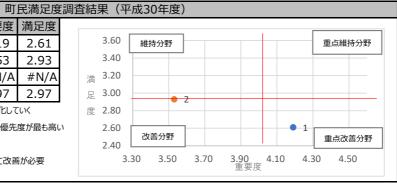
町民満足度 該当施策 重要度 満足度 1 適切な土地利用の推進・快適な住環境の整備誘導 4.19 2.61 2 交流ゾーンの検討 3.53 2.93 3 #N/A #N/A 全体平均 3.97 2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	析
分析の視点	高い			\Rightarrow	低い	必要性
刀机砂稅無	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 4 必然性
必然性						
緊急性						時代即応
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
	跡地の有	動活用	を目指し、	町民団体	本による協	議会組織を設立し運営していたが、各団体の既得権の主張が
成果·課題等	顕著にな	いている。	事務局係	本制も不容	安定になり)計画的な事業展開が難しく、将来のあり方を具体的に検討する
	時期にき	ている。				

※ 総合評価:「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性 「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
乙次計画 (八下八	意見			

基礎評価シート(令和4年度 実績)

予算等事業名	公共施設再配置		所管課			施設再編課				
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町事	要綱	総合計画	(重点)	総合戦略	
事業の似処									•	
事業対象	町民	目的	目的 公共施設再配置・町有地有効活用実施計画に基づき、公共施設の適正な配置 及び維持管理を行う。							
事業概要	公共施設再配置	•町有地 [×]	有効活用	実施計画の推進を	行う。					

					事業	予算				
会計	01	款項目	02	01	06	大事業	0010	施設再編推進事	業	
		R1決算額(F	R 2決算額				R 3決算額	F	R 4決算額	
	直接事業費		0			2,119			27,755	
	概算人件費		1,776				3,787		4,876	
 	-タルコスト		1,776			5,906			32,631	
国庫	/県支出金	0		0				0		0
	その他		0	0				0		0
		正規職員	Į	0.96 人		4,876		千円		
		再任用職	員		0	人		0	千円	
R 4	概算人件費	会計年度任用職員		0 人			0 千円			
		その他	0 人			0 千円				
			合	計				4,876	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2実績	R 3実績	R 4実績
1	公共施設の総延床面積 【戦略】(㎡)	68,729.08	68,729.08	68,729.08	68,729.08	68,729.08
2	耐震未確認の地域集会施設 数【戦略】(施設)	9	9	3	3	2

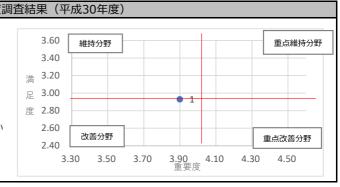
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	3.90	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	折
分析の視点	高い			\Rightarrow	低い	必要性
力和の批点	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 4 必然性
必然性	-					
緊急性						時代即応緊急性
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果·課題等						に課題がある。未利用町有地の有効活用及び管理費軽減の点 推進する。

※ 総合評価:「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大·拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休·廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次郭德(序内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			

基礎評価シート(令和4年度 実績)

予算等事業名	新庁舎整備事業		所管	管課	施設再編課					
事業の根拠	法令等(義務)	町例規	町事	町要綱総合計画		(重点)	総合戦略			
事業の似処										
事業対象	町民	目的	問災・災害対策拠点としての機能強化や今後ますます多様化する行政需要に対応するため、新庁舎整備を推進する。							
事業概要		_,,,,,,,		-への対応不足、行 見交換などを踏まえ		,,,,,,,		問題を抱	える現在の役場	

	事業予算										
会計 01 款項目 02				01	06	大事業	0010	0010 施設再編推進事業(二宮町公共施設再配置・町有地有効活用事			
		R1決算額(千円)		R 2決算額		R 3決算額		R 4決算額			
	直接事業費	7,172				547	7,986		0		
	概算人件費	9,293				5,675	6,273		3,799		
トータルコスト		16,465		6,222		14,259		3,799			
国庫/県支出金		0			0		0			0	
その他		0		0		0		0			
		正規職員	Į		0.67	人		3,799	千円		
		再任用職員	員			人			千円		
R 4	概算人件費	会計年度任用	職員			人			千円] /	
		その他				人			千円] /	
			合	計				3,799	千円		

成果指標		基準値	R1実績	R 2実績	R3実績	R 4実績
1	公共施設の総延床面積 【戦略】(㎡)	68,729.08	68,729.08	68,729.08	68,729.08	68,729.08
2						

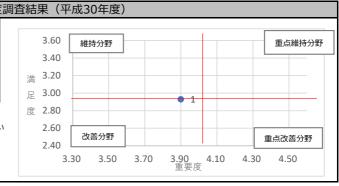
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	3.90	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	折
分析の視点	高い		必要性			
力和の批点	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 性 3 必然性
必然性	-					
緊急性						時代即応緊急性
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果·課題等	誰もが新 進めてい		必要性を認	認識してい	るものの、	様々な意見を生じてきた。新庁舎基本計画を元に基本設計を

※ 総合評価:「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大·拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休·廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持	
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持	
	意見				